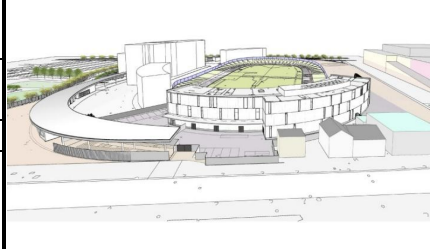


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	岸和田競輪場施設整備	階数	地上3F
建設地	岸和田市春木若松町	構造	S造
用途地域	近隣商業地域、第二種住居地域	平均居住人員	40人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,285時間/年(想定値)
建物用途	事務所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年4月 予定	評価の実施日	2019年12月13日
敷地面積	50,627㎡	作成者	石本建築事務所 松田修平
建築面積	1,575㎡	確認日	2019年12月20日
延床面積	4,167㎡	確認者	石本建築事務所 松田修平



### 2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

**BEE = 0.9** ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

### 2-2 ライフサイクルCO<sub>2</sub>(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです

### 2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

### 2-4 中項目の評価(バーチャート)

**Q のスコア = 2.7**

#### Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.8

#### Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

#### Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.2

**LR のスコア = 3.1**

#### LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.3

#### LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

#### LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	その他	0
<p>事務室等は年中利用があるためそれにふさわしい内装計画、設備計画を行っている。一方、検車場、多目的室等は使う日数が限られているため、耐久性やメンテナンス性に重点をおき、過剰な設備は設けず、施設全体としてメリハリをつけた計画としている。</p>	<p>施設利用者のリフレッシュスペースとして、120人が同時利用できる食堂を2階に設置している。また、ゆとりのある階高設定や壁長さ比率の低い計画により、将来更新が行いやすい計画としている。</p>	<p>既設児童公園の植栽に加え、緑道に面して植栽を計画。</p>
<p><b>Q1 室内環境</b> 自転車を整備する室、選手の控室、事務室、休憩室など、室ごとの使われ方に相応しい室内環境の設定を行っている。</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b> 施設利用者のリフレッシュスペースとして、120人が同時利用できる食堂を2階に設置している。また、ゆとりのある階高設定や壁長さ比率の低い計画により、将来更新が行いやすい計画としている。</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b> 既設児童公園の植栽に加え、緑道に面して植栽を計画。</p>
<p><b>LR1 エネルギー</b> 施設の特性上レース開催時の選手と利用客の視線を遮る必要があるため、開口部を限定的にはしているが、できる限り自然採光を取り入れる計画としている。</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b> 敷地が都市公園に指定されているためS造3階建て以下の建物に限定されることもあり、外壁、内壁とも乾式壁で、躯体と仕上材が分別しやすい建物となっている。</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b> 敷地境界からできるだけセットバックして建物を計画することで、周囲への騒音、振動、悪臭等の影響が出ないよう配慮している。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H31-0133

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】		建物名称	岸和田競輪場施設整備					
		建設地	岸和田市春木若松町					
		用途/区分	事務所					
【評価結果】		CASBEE 総合評価	★ ★ ☆ ☆ ☆			B-		
①	CO2削減	★ ★ ★ ☆ ☆			3			
②	みどり・ヒート アイランド対策	★ ★ ☆ ☆ ☆			2			
③	建物の断熱性	★ ★ ★ ★ ★			5			
④	エネルギー削減	★ ★ ★ ☆ ☆			3			
⑤	自然エネルギー直接利用				—			
		再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—
			太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—
エネルギー消費量の報告						報告しない		
【評価項目】								
項目		評価内容				スコア	評価	
① CO2削減		CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価				3.4	3	
② みどり・ヒートアイランド対策								
生物環境の保全と創出		CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価				1.0	2	
敷地内温熱環境の向上		CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価				3.0		
温熱環境悪化の改善		CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価				2.0		
③ 建物外皮の熱負荷抑制		CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価				5.0	5	
④ 設備システムの高効率化		CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価				2.8	3	
⑤ 自然エネルギー利用		CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価				3.0	—	
エネルギー消費の実態把握に努める		エネルギー消費量の実績を3年間報告する。				報告する 報告しない	報告しない	
その他								
		技術の名称			考慮事項			
先進的技術の導入								
特に配慮した事項								